

帯広病院 (略称 帯広協会病院)

社会福祉法人北海道社会事業協会

豊富な症例・密着な指導



■病院の概要

令和5年11月1日現在

医師数：73人
 病床数：300床（一般300床）
 外来患者数：636.5人/日（令和4年度実績）
 入院患者数：173.4人/日（令和4年度実績）
 待遇：1年目550千円/月 賞与なし
 2年目600千円/月 賞与なし

指導医数 21 人	研修医数 13 人	救急搬送患者数 2302 人 (令和4年度実績)	分娩件数(帝王切開を含む) 291 件 (令和4年度実績)
---------------------	---------------------	---------------------------------------	--

■初期臨床研修プログラムの一例

初期研修の主な目的である「プライマリ・ケアを中心とした基礎的・基本的臨床能力を身につける」は、通常の診療チームの一員となることでおのずと達成されることにご確認ください。その地域がかかえる疾病構成が自然な形（バイアスがかかっていない）で実感できると思います。研修プログラムは定められた必須科の他はなるべく個人の希望に沿ってカリキュラムを作成しています。診療科間、コメディカルとの風通しの良さは定評があり、能率よく診療・研修ができると思います。規定されたノルマは多くないので、積極的に指導医とともに診療に参加したい方にお勧めです。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	循環器内科	総合診療科	消化器内科	呼吸器内科	外科	救急科	小児科	麻酔科	産婦人科	泌尿器科 (自由選択)			
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	総合診療科 (自由選択)	精神科 「協力施設」	地域医療 「協力施設」	整形外科 (自由選択)	眼科 (自由選択)	病理診断科 (自由選択)	消化器内科 (自由選択)	小児科 (自由選択)					

■指導医からのメッセージ

当院は北海道・十勝の医療を担う代表的な病院の一つです。地域の人々が抱えている健康に関する諸問題を肌で感じるにより、医療の本来あるべき姿を経験して欲しいです。自分が何をしたいかも大事だが、自分に何を求められているかも等しく大事である。患者さんとの出会いを通じて自分の方向性を見つけてください。



副院長 青柳 勇人

■研修医からのメッセージ

当院の最大の魅力は自主性を活かせることです。机に向かって勉強できる時間あれば、さまざまな手技や救急のファーストタッチを経験する時間もあります。患者さんの主治医となってICしたり、コメディカルと退院支援について話し合うなど、研修内容は多種多様です。手厚く指導して下さる上級医の先生方がいる中で、それぞれの望む研修ができます。

また、研修医同士の仲が良く、研修医室で気軽に語り合える環境が整っています。その他の福利厚生が充実しているのも魅力の一つです。

是非一度見学にいらして実際の雰囲気を感じてみてください！



研修医 藤田 莉奈



■連絡先

ADDRESS
 〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地
 PHONE
 0155-22-6600
 担当部署
 帯広協会病院 総務課
 E-MAIL
 somuka@obihiro-kyokai-hsp.jp
 URL
<https://www.obihiro-kyokai-hsp.jp/>

■専門研修プログラム (基：基幹施設、連：連携施設)

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
	●	内科		●	眼科			臨床検査
	●	小児科		●	耳鼻咽喉科			救急科
		皮膚科		●	泌尿器科			形成外科
		精神科			脳神経外科			リハビリテーション科
	●	外科			放射線科		●	総合診療
	●	整形外科		●	麻酔科			
	●	産婦人科		●	病理			